



～離れていても心はひとつ～

校長 四ノ宮 和仁

さあ、令和2年度が始まります。地域、保護者の皆様、学校は地域の中で養われ、家庭の中で子ども達とともに育てられていく存在だと思っています。今年度のような先を見通すことがなかなか困難な時こそ、色々なご意見、ご指導、ご鞭撻から勇気をもらえると考えます。学校も子ども達にとって良かれと思われることに教職員一同、精一杯力を注いで参りたいと思っております。本年度も今まで同様のご理解、ご協力を賜り、引き続き宜しくお願い致します。

2ヶ月遅れのスタートですが、学校としては学習の遅れを取り戻そうと学習面のみに焦点を当てて躍起になるのは得策ではないと考えます。勿論学習が大切なのは当然なのですが、学習は生活の上に成り立つものだと考えます。しっかりと児童の学校生活を日常生活に戻して、安心して学校に通えるように見守りたいと思っています。新1年生は小学校に通うようになったということ。新2年生は1年進級して、後輩ができたということ。新3年生は社会科や理科が始まるということ。新4年生はクラブ活動が始まるということ。新5年生は委員会活動が始まるということ。新6年生は最上級生になり西鶴間小学校の「顔」になるということ。このような当たり前ともいうべきことをしっかりと自覚させることが大切なのです。その自覚が子ども達の成長しようとするエネルギーになるのです。大人なら自分で自覚すればいいことなのですが、そこは子どもですから、環境を整えて自覚を促していきたいと考えています。一步一步自分が新たなステージに登ったことを自覚する場面も用意して、心と身体を整える時間を大切にしたいと思います。

そして何よりも大切にしたいのが、今、多くの子ども達が抱いているであろう「学校に行きたい」という気持ちです。この気持ちこそ大切にできれば多少の遅れも取り戻していけると思います。確かに、昨年度3月からの遅れは「多少の遅れ」ではありません。夏休みを短かくしなければならなかったり、もしかすると土曜日授業も想定しなければいけなかったりすることもあるでしょう。楽しみにしている行事も行えないかもしれません。しかし、子ども達が「学校に行きたい」と目を輝かせながら登校してくれば、取り戻せないことはないと思うのです。子ども達の意欲は凄いです。子ども達の力は計り知れないものがあります。そして、子ども達の可能性は無限です。

登校できるようになったとはいえ、初めは分散登校です。全校児童数を3分割にしての登校です。これは「3密」を避けるためです。全員の顔が揃うにはもうしばらく時間がかかります。そこで先程申し上げたように、学校生活が日常生活になるように心と身体を整える時間にしてほしいのです。そして全員が揃ったときに一人一人の心と身体も「最高の状態」で学校生活に突入してほしいと思います。この「最高の状態」とは、3月の卒業式に卒業生に言った言葉です。「中学校の先生は君たちが学校に来るのを待ち構えています。そして、いろんなことを頼もうと用意しています。だから君たちも最高の状態で中学校に入学しましょう。」と言葉を送りました。今度は西鶴間小学校の全校児童に送ります。「小学校の先生は君たちが学校に来るのを待ち構えています。そして、いろんなことを一緒にしようとして用意しています。だから君たちも全員が揃ったときには最高の状態で小学校に通ってこられるようにしましょう。」

地域の皆さん、見ていただけただけでしょうか？学校からのメッセージ「離れていても心はひとつ」。

3階の窓を見上げてみてください。……………一日でも早い学校完全再開を願うばかりです。

6月の予定

学校再開です。今後の予定をお知らせします。

長い長い臨時休業期間でした。地域、ご家庭の皆様のご理解とご協力に改めて感謝いたします。
6月1日(月)から学校再開となりました。上旬は分散登校、下旬は全校児童の登校となる予定です。段階的に教育活動を開始していきます。引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

月	火	水	木	金
1 分散登校① 8日(月)まで A 短縮3校時 ※1年生は校庭で 引き取り11:30頃	2 B	3 C	4 A	5 B
←----- 引き取りカード・保健調査票配付 ----->			←----- 引き取りカード・保健調査票提出 ----->	
8 C	9 分散登校② 19日(金)まで 午前 全学年 A 午後 5・6年 B 午前 短縮4校時 午後 短縮2校時 13:20~ 登校 13:40始業 I	10 午前 全学年 B 午後 5・6年 C	11 午前 全学年 C 午後 5・6年 A	12 午前 全学年 A 午後 5・6年 B 午前 短縮4校時 午後 短縮2校時 13:20~ 登校 13:40始業
15 午前 全学年 B 午後 5・6年 C	16 午前 全学年 C 午後 5・6年 A	17 午前 全学年 A 午後 5・6年 B	18 午前 全学年 B 午後 5・6年 C	19 午前 全学年 C 午後 5・6年 A
22 全校児童登校 短縮日課4校時 (30日まで) 家庭環境票配付 2・3・5・6年	23	24 家庭環境票提出	25	26
29	30	7/1 平常授業再開 給食開始(予定)	2	3

※ 表中のABCは地区別のグループを表します。5月の分散登校と同じグループです。

Aグループ … 南、西南2、西南4

Bグループ … 西南1、西南5、鶴西

Cグループ … 西鶴間、南鶴間、西南3、コーポ下鶴間、学区外

※ 5月末時点での予定です。今後変更となる可能性もあります。ご承知おきください。

分散登校について

通学の安全確保と校舎内外の密集を避けるため、1日(月)～19日(金)までの期間は、地区ごとにA～Cの3グループに分けた分散登校を引き続き行います。今後の分散登校は次の2つの段階で行います。

分散登校① 8日(月)まで

短縮日課3校時、1時間は45分授業で行います。1年生の保護者の方は下校時に校庭での引き取りをお願いします(11:30頃となります)。各学年の時間割や持ち物は学年だよりでご確認ください。

通常の登校時刻での通学ですが、校舎内準備のため、8:10以降に到着するよう、ご協力をお願いします。

分散登校② 19日(金)まで

短縮日課4校時(40分授業)、午後は5・6年生のみ短縮日課2校時となります。午後の5・6年生については個人での登下校となります。なるべく近所の友だちと一緒に来るようにしてください。また、午後の始業は13:40です。学校には13:20以降到着するようご配慮ください。

9日(火)～11日(木)の期間は集団下校です。です。

家庭環境票の記入について

1～3年生、4～6年生で各3年間使用します。4年生のご家庭については、新規の記入をお願いします。その他の学年については、内容を確認の上、変更がある場合は、赤で記入をお願いします。また、学級連絡網に掲載する電話番号に赤丸を付けてください。お手数をおかけしますが、よろしくお願い致します。

給食について

6月中の給食はありません。7月開始予定です。後日のお知らせをお待ちください。

お 願 い

コロナウイルス感染症を防ぐために

学校が再開となりました。コロナウイルスの拡大が一時落ち着いているようにも見えますが、第二波の懸念も報じられています。学校では感染症を防ぐため、換気や手洗いを徹底するとともに、下校後の消毒を念入りに行っていきます。ご家庭でも引き続きお子さんの健康管理をお願いします。

朝の健康観察について

朝の健康観察と検温を必ず行ってください。体調がすぐれないとき、平熱より高い場合は登校させないでください。風邪症状や登校に対する不安で欠席する場合は、出席停止扱いとなります(欠席とはなりません)。毎日の健康観察チェックシートの記入も忘れずをお願いします。

なお、次の場合は、必ず学校までご連絡ください。

- ① お子さんが感染、および濃厚接触者に特定された場合
- ② 同居する家族が感染、および濃厚接触者に特定された場合

お休みする場合の連絡について

お休みの場合は通常「連絡帳」での連絡をお願いしていますが、しばらくの間、電話でお知らせください。

<電話番号> 274-8428

<受付時間> 8:00~17:00まで随時。始業前は8:00~8:20の間でお願いします。

お子さんの名前、クラス、お休みの理由をお伝えください。

持ち物(コロナウイルス対策関連)

- ①マスク ※必ず着用させてください。
- ②ハンカチ※すぐ取り出せるよう、ポケットなどに用意してください。
- ③ちり紙
- ④水筒 ※水分補給が大切な時期になりました。必ず準備をお願いします。

お知らせ

公園などでの遊び方について

外で思うように遊べず、ストレスを感じているお子さんも多いと思います。時には、公園や広場で体を動かすこともあるでしょう。公園や広場のルールに従って、「密集」「密接」を避けて遊ぶようにしましょう。ボール遊びを認めていない場所もありますので、気を付けましょう。

M e m o r y

5月18日(月)~22日(金) 課題提出



3階の窓「離れていても心はひとつ」のメッセージが掲げられました

臨時休業期間中に課題提出日がありました。
取り組んだ課題を提出し、新しい課題を持ち帰りました。
長い休業期間中のご家庭の協力に感謝いたします。



M e m o r y

5月27日(水)~29日(金) 休業中の登校日(分散登校)



久しぶりの学校。長い休業を経て、子どもたちが学校へ戻ってきました。設けられた3日間、子どもたちの健康状態を確かめるとともに、再開に向けて、登校の準備をしました。

昇降口で間隔をあけて並び、校舎内に順番に入ること。教室に入る前に、まず手を石けんでよく洗うこと。教室では、友だちと間をあけて座ること。これまで経験したことのない「新しい学校生活」をこれからも学んでいきます。

子どもたちが帰った後、先生方は設備や教室を清掃・消毒しました。これまでなかった「新しい生活様式」への取り組みが続いています。